



「～姫たちの戦国～」のふるさと **滋賀県へ**

滋賀県

二〇一一年大河ドラマは、滋賀県ゆかりの戦国大名である浅井長政と織田信長の妹お市との間の三姉妹の三女「江」を主人公とした「江」姫たちの戦国」が放映されます。

滋賀県には江が生まれた小谷城を始め、次女の初が嫁いだ大溝城や大津城、織田信長が築いた安土城に加え、姉川古戦場や賤ヶ岳、石田三成の居城である佐和山城など戦国の歴史・文化の舞台が数多くあります。

二月上旬には大河ドラマの県内ロケも実施され、主役の江を上野樹里さんが演じられることが決定し、ますます盛り上がりを見せています。

また、母なる琵琶湖と、四方を山々に囲まれた滋賀県には、恵まれた天然の素材と古来からの秘伝の技が創り出す郷土の味がたくさんあります。

「近江を制するものは天下を制す。」大河ドラマの舞台が息づく滋賀へ、是非お越しください、「滋賀のええもん」を堪能してください。

◎【観光地紹介】

(小谷城跡と姉川古戦場) 長浜市

浅井三姉妹の父である浅井長政の居城。三姉妹が幼少のころを過ごした地です。天正元年（一五七三年）織田信長の攻撃により落城。父である浅井長政終焉の地でもあります。

小谷城に築かれた城跡（国史跡）を見ることができるとともに、麓には資料館もあり、小谷城や浅井氏について知ることができます。

近くには、一五七〇年、浅井・朝倉軍約一万八千人と織田・徳川軍約二万八千人が、姉川を挟んで激突した姉川の戦いの舞台となった「姉川古戦場」があります。

(清滝寺) 米原市

京極家の菩提寺。京極家に嫁いだ浅井長政の姉マリアは、童子、高次の母となり再興を果たします。清滝寺の京極家墓所や中山道柏原宿など見どころがあります。

(佐和山城跡) 彦根市

「三成に過ぎたるもの」と言われた石田三成の居城。関ヶ原合戦の後、彦根城を築いたことにより廃城となりました。佐和山城のほか、国宝彦根城や鳥居本宿など江戸時代の城と城下町、そして中山道の宿場町をみることもできます。

(安土城跡) 安土町

浅井三姉妹の伯父織田信長の居城。西の湖に面した安土山全山にめぐらされた石垣（国特別史跡）、「滋賀県立安土城考古博物館」において中世の城や信長について学ぶことができます。



- 1 浮御堂 (大津市) 2 琵琶湖クルーズ (大津市) 3 小谷城跡 (長浜市)
 4 海津大崎 (高島市) 5 水郷めぐり (近江八幡市) 6 醒ヶ井の梅花藻 (米原市)
 7 彦根城 (彦根市) 8 焼き鯖そうめん 9 ふな寿司 10 近江牛

8	6	4	3	1
9	7	5		2
10				

(大溝城跡) 高島市
 織田信長の甥信澄が築き、内湖に面した天主と西近江路が近江の湖城独特の景観をつくりだしていた湖城。京極高次の居城でもあります。

(天津城跡) 大津市
 浅井三姉妹の次女初が嫁いだ京極高次の居城。関ヶ原前哨戦において高次とともに籠城したと言われています。落城後、部材は彦根城などで用いられたそうです。びわ湖遊覧の拠点である大津港の一角に碑が立っています。

(八幡山城跡) 近江八幡市
 豊臣秀吉の甥秀次の居城で、安土城下町を移して成立しました。後に京極高次の居城にもなりました。近江商人発祥の地でもあり、商人屋敷やヴォーリス建築、国の重要文化的景観第一号ともなった「近江八幡の水郷」など見所満載です。

もに、復元された安土城天主が展示されている「信長の館」があります。



は、すき焼きやステーキ、しゃぶなどに最適です。

(近江牛)
 松阪牛、神戸牛と並ぶ三大和牛の一つ。江戸時代には、彦根藩から将軍家へ献上されていたという長い歴史があります。柔らかくコクのある食感

(焼き鯖そうめん)
 湖北特有の郷土料理で、焼き鯖とそうめんを炊き合わせたもの。湖北地域では、かつて「五月見舞い」として、春の農繁期に実家から嫁ぎ先に焼き鯖を持っていく独特の習慣があったが、この陣中見舞いがルーツとなっています。

ナを発酵させた珍味で、お店や家庭ごとに違った独自の風味があります。そのままお酒の肴などに用いるほか、お茶漬けとして楽しむ人もいます。

◎(物産紹介)
(ふな寿司)
 郷土料理と知られるふな寿司は、寿司の元祖とも言われます。琵琶湖固有種のニゴロブ

〈問い合わせ先〉
 滋賀県観光振興課
 TEL 077-528-3741
 E-mail kanko@pref.shiga.lg.jp
 URL http://www.biwako-visitors.jp/